### ~第178回「IT BIZ SOCIAL NET」セミナー~

# **BUSINESS HINT!**

## 「独創的思考が未来を拓く」

~ビスケット,聖地巡礼,国際 TV 放送,AI+美術~

< 10 月 27 日(木)6:00p.m@外苑前·エスタ青山 Room A >

2016 年 10 月 27 日(木)に実施する第 178 回 BUSINESS HINT! セミナーについて、ご 案内します。

当日は、スペシャル・プレゼンテーションとして、いち早く人工知能(AI)と美術の関係性の研究に着手した美術家・AI美芸研代表の中ザワヒデキ氏のトークセッションがあります。また、企業プレゼンテーションとして、

- (1) ビジュアルプログラミング言語「ビスケット(Viscuit)」を使って、楽しみながら自然とコンピュータに対しての直感を育み、だれでもがプログラミングになじむことができる活動を続けている合同会社デジタルポケット、
- (2) コンテンツとその舞台となっている地域を結びつけ、世界最大規模のコンテンツ ツーリズム・プラットフォームを目指す"舞台めぐりサービス"を展開しているソニー企 業(株)、
- (3) NHKグループとして、世界の150の国・地域、約2億1869万世帯向けに、日本のテレビ国際放送を担っている(株) 日本国際放送。
- ―― の3社のプレゼンターが、それぞれのサービスと最新の市場動向などについて説明します。
- IT・Web 業界、コンテンツビジネス、新規事業の企画・開発などにかかわる方にお勧めです。最新動向の把握だけでなく、新たなビジネスパートナーとの出会い、事業企画・マーケティングにぜひお役立てください。

### **★** 企業・団体プレゼンテーション

#### ◆ 合同会社デジタルポケット(http://www.digitalpocket.org/):

絵を動かすために、絵でプログラムを作るビジュアルプログラミング言語「ビスケット(Viscuit)」(http://www.viscuit.com/)を使って、子ども向けを中心に総合的な学力を育む「ビスケット開発室」やワークショップをとおして、楽しみながら自然とコンピュータに対しての直感を育み、だれでもがプログラミングになじむことができる活動を続けている。ビスケットの指導者講習も毎月開催し、修了生は160人になり、学校にも少しずつ広がっている。ビスケットは、プログラミングの難しさをそぎ落とし、文字や数式を使わないで、直感的な操作をしながら、自分で創ったキャラクターに自由に動きをプログラムでき、その場で動作が確認できる。インターネットにつながったパソコン、タブレット、スマートフォンがあれば、ブラウザ上で自由自在に利用できる。

プレゼンターの原田氏は。1992年~2015年日本電信電話株式会社 NTT基礎研究所、

NTTコミュニケーション科学基礎研究所 1998年-2001年JSTさきがけ研究員。2004年~2006年、2010年~2013年 IPA未踏ソフトウェア創造事業プロジェクトマネージャ兼務。NTTを退職後、現職。当日は、性能向上を続けるビスケットと活動状況などについて説明する予定。

<プレゼンター>

代表社員 ビスケット開発者 博士(工学) 原田 康徳 氏

#### ◆ ソニー企業(株) (http://www.sonykigyo.jp/):

ソニービル運営、イベントプロモーションのほか、施設プロデュースを実施するプロパティマネジメントを手掛ける。外国人観光案内所やデジタルコンテンツ開発などの新規事業開発にも取り組む。内閣府のふるさと名品開発促進のモデル事業にも推挙された"舞台めぐりサービス"(http://www.butaimeguri.com/)を手がけ、その一環として、スマートフォンアプリ『舞台めぐり~アニメ聖地巡礼』を開発・提供し、舞台となっている地元にはファンをもてなすツール(ノウハウ)も提供している。

アプリは、ポケモン GO で話題となった GPS と AR とコンテンツを活用したもの。マンガやアニメ、映画といったコンテンツの舞台となる「聖地」へとスマホからファンをナビゲートし、公式コンテンツを通じて、その町の人々との交流や経済活動を加速させ、文字通りコンテンツと人の力で「地方創生」を実現しようという画期的な試み。この「聖地巡礼」に着目したプロジェクトは、コンテンツと地域を結びつけ、世界最大のコンテンツツーリズム・プラットフォームを目指している。アニメ作品との公式タイアップも増えており、すでに 51 タイトルがリリース。大洗町街中オリエンテーリング、横須賀サブカルフェスティバル、弘前コンベンション協会プロジェクト、埼玉県聖地横断ラリーなどリアルイベントとの連動も盛ん。当日は、舞台めぐりの最新動向とその成果、今後の方向性について説明する予定。

<プレゼンター> 事業開発室 コンテンツツーリズム課

「舞台めぐり」チーム シニアプロデューサー 安彦 剛志 氏

#### ◆ (株) 日本国際放送 <略称:JIB> (http://www.jibtv.com/):

2008年4月に、日本からの情報発信強化を目的に日本放送協会(NHK)の関連会社として設立。同年10月に民間企業13社、NHK関連団体2社への第三者割当増資を行い、"ALL JAPAN"で世界に向けて情報を発信している。「NHK WORLD/jibty」および「NHK WORLD Premiun」の2つの国際放送サービスの放送配信業務を担う。

NHK WORLD/jibtvは、すべて英語による放送で、NHKのニュースや生活・文化・情報番組などとともに、1年365日24時間休まずに世界に放送する。2016年7月末現在、約150の国・地域、約2億1869万世帯が視聴できる。民間放送局として広告放送も可能。より多くの視聴者に放送が行き届くよう、 大型のアンテナが必要なCバンドの衛星放送に加え、小型アンテナでも視聴できるKuバンドでも配信。地上波放送や世界のケーブル放送・IPTVによっても受信可能。jibtv インターネットサービスでは、NHKワールドTVとJIB独自番組を放送と同時に視聴でき、独自番組の一部をVOD配信する。ジャパンポップ・カルチャー情報を統合した『MOSHIMOSHI NIPPON』をはじめ、日本の今を伝える独自番組を多数制作。NHK WORLD Premiunは、日本語による放送で、NHKのニュース、情報番組、ドラマ、文化・芸能、子供向け番組などを放送。当日は、日本のテレビ国際放送の役割と最新動向および番組制作などについて説明する。

<プレゼンター> エグゼクティブ・プロデューサー

企画営業部長 鈴木 寿一郎 氏

### ★スペシャル・プレゼンテーション

#### ■ 「美術の視点から見える人工知能(AI)の革新性とテクノロジーと芸術の関係」

Google 傘下に入ったディープマインドが開発した人工知能(AI)「アルファ碁」が、 囲碁の世界トッププロであるイセドル九段に 4 勝 1 敗で勝利した衝撃は第 3 次 AI ブームを加速させ、世界的な AI 開発競争に日本もようやく参戦した。この波及力を察知し、 いち早く中ザワヒデキ氏は、反芸術、反美学、反ヒューマニズムの止めとして、 AI と 美 学 芸 術 と の 連 携 の 追 究 に 着 手 。 人 工 知 能 美 学 芸 術 研 究 会 (AI 美 芸 研) (http://aloalo.co.jp/ai/>を発足させた。

現代美術史は、「前衛」→「反芸術」→「多様性」のサイクルを約30年周期で繰り返してきた。「歴史は繰り返す」からさらに進めて「歴史は循環している」と考えられる。「前衛」は新たな創作を肯定する表現主義的動向、「反芸術」は創作自体を否定するダダやシミュレーショニズム等の運動、そして「多様性」は時代支配的なイズムが後退し多様なイズムが乱立する…。

中ザワヒデキ氏は、「バカ CG」を経て、「方法主義宣言」「新・方法主義宣言」「人工知能美学芸術宣言」を行う。主な著書として『現代美術史日本篇』。文化庁メディア芸術祭審査委員。代表作は《盤上布石絵画》《金額》《脳波ドローイング》。

当日は、時代に先駆けて立体(3D)プリンターを構想、特許を取得した実績もある美術家として、先端テクノロジーに着目してきたその視点とともに、主な作品や活動について自由に語る予定。

<プレゼンター> 美術家 AI美芸研代表 中ザワヒデキ 氏

#### ★ BUSINESS HINT! 9/29 (木)の概要

● 名称:第178回 BUSINESS HINT! 10/27 セミナー

● テーマ:「独創的思考が未来を拓く」

~ ビスケット, 聖地巡礼, 国際 TV 放送, AI+美術 ~

● 日時:2016月10月27日(木)

午後5時30分開場、6時00分開始 8時55分終了予定

- 主催:ITビジネス交流ネットワーク <IT Biz Social Network>事務局/
  - (有) 清水メディア戦略研究所

(〒161-0033 東京都新宿区下落合1丁目8-14-906

tel.090-8500-0548, 03-3361-6930 fax.03-6908-9163)

● 会場:ビィズ・クロコ㈱ エスタ青山セミナールーム(Room A)

〒107-0062 東京都港区南青山 2-24-15 青山タワービル 13F

Phone: 03-3479-7321 Fax: 03-3479-7431

- 案内地図のサイト:http://www.johokiko.co.jp/access/cocodesica/
- 参加費: 一般・一般会員 8000円、 正会員7000円
- ●お支払い:会費は、当日会場内の受付でお支払いください。領収書を発行します。銀行振込ご希望の方は事前にお知らせ下さい。銀行振込の場合は8%の消費税が加算されます。
- お申し込み:会社・団体名、氏名、所属・職位、電話、メールアドレスをご記入の上、電子メールでお申し込みください。
- 申し込みおよび質問先メールアドレス: shimizu-media@chime.ocn.ne.jp

当日の予定(事情によりスケジュールを一部変更することもございます)

5:30 開場, 6:00 開始

6:00-6:05 (5分) 最新トピックス

#### <企業プレゼンテーション>

6:05-6:35(303)

「絵でプログラミングができる『ビスケット』の広がりと成果」

合同会社デジタルポケット 代表社員

ビスケット開発者 博士(工学) 原田 康徳 氏

6:40-7:10(303)

「作品と地域をつなぐコンテンツツーリズム、成功への道」

ソニー企業(株) 事業開発室 コンテンツツーリズム課

「舞台めぐり」チーム シニアプロデューサー 安彦 剛志 氏

7:15-7:45(30分)

「世界150の国・地域に向けたテレビ国際放送の2020年へ向けた活動」

(株)日本国際放送 エグゼクティブ・プロデューサー

企画営業部長

鈴木 寿一郎 氏

#### <スペシャル・プレゼンテーション>

7:50-8:25(35分)

「美術の視点から見える人工知能(AI)の革新性とテクノロジーと芸術の関係」

美術家 AI美芸研代表

中ザワヒデキ 氏

8:30-9:00 <名刺交換&ネットワーキング(交流)

● BUSINESS HINT!には、割引特典やコンテンツビジネスとオンラインサービスの最新動向とその捉え方をまとめた会員レポート Media Strategy(旬刊・メール発刊)が受けられる年会費4万円の正会員のほか、年間の参加費一括払いの通年プレミアム正会員(1人10万円,2人15万円,3人20万円)の会員制もございます。